

令和8年9月29日
国土交通省中部地方整備局令和8年度 中部地方整備局入札監視委員会
総会及び第一部会第1回定例会議を開催しました

－ 議事及び審議概要を公表します －

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき、地方整備局長の委嘱により設置された学識研究者等で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約手続きについて審議を行い、意見の具申又は勧告を行います。

総会については、以下のとおりです。

また、第一部会第1回定例会議については、令和7年度下半期（令和7年10月から令和8年3月まで）に発注した工事等の中から抽出した8件の事案について審議を行いました。その内容については、表1（委員による無作為抽出 6件）及び表4（同委員会規則第2条第四号に基づく中部地方整備局長抽出 2件）のとおりです。

○ 令和8年度 中部地方整備局入札監視委員会 総会

1. 開催日時及び場所 日 時：令和8年8月27日（木）14時00分～14時10分
場 所：名古屋合同庁舎第2号館 6階 中部地方整備局会議室
2. 議事概要 (1) 委員長の選出及び委員長代理の指名
「3. 委員名簿」のとおり、委員の互選により委員長が選出され、委員長により委員長代理が指名されました。
(2) 委員の所属部会の指名
「3. 委員名簿」の（ ）書のとおり、委員長により委員の所属部会が指名されました。

3. 委員名簿（委員は、部会ごとで五十音順）

委員長 (第一部会)	なかすじ ゆきこ 中筋 由紀子	愛知教育大学 教育ガバナンス講座 教授
委員長代理 (第二部会)	むらた けんすけ 村田 健介	名古屋大学 大学院 法学研究科 教授
委員 (第一部会)	かやば ゆういち 萱場 祐一	名古屋工業大学 大学院 工学研究科 教授
委員 (第一部会)	きとう はるお 鬼頭 治雄	弁護士
委員 (第一部会)	さかもと ともり 坂本 智教	公認会計士
委員 (第一部会)	なかざわ ひろし 中澤 博志	静岡理工科大学 建築・都市デザイン学部 学部長・教授
委員 (第一部会)	やじま せいや 矢島 聖也	名古屋大学 法政国際教育協力研究センター 准教授
委員 (第二部会)	かじた すすむ 梶田 晋	弁護士
委員 (第二部会)	なかむら しんいちろう 中村 晋一郎	名古屋大学 大学院 工学研究科 准教授

4. 配布先 中部地方整備局記者クラブ

5. 問い合わせ先 中部地方整備局

(運営に関すること)	主任監査官	早川 保弘	TEL 052-953-8113
(審議内容に関すること)	契約管理官	森 匡	TEL 052-953-8138
	技術開発調整官	市川 幸治	TEL 052-953-8127

表1

令和8年度 中部地方整備局入札監視委員会
第一部会 第1回定例会議審議概要

開 催 日 及 び 場 所	令和8年8月27日（木）14時15分～15時30分 名古屋合同庁舎第2号館 3階 共用大会議室		
部 会 長 の 選 出 及 び 部 会 長 代 理 の 指 名	委員の互選により部会長が選出され、部会長により部会長代理が指名されました。		
委 員	部 会 長： 中筋 由紀子 （愛知教育大学 教育ガバナンス講座 教授） 部会長代理： 鬼頭 治雄 （弁護士） 委 員： 萱場 祐一 （名古屋工業大学 大学院 工学研究科 教授） 坂本 智教 （公認会計士） 中澤 博志 （静岡理工科大学 建築・都市デザイン学部 学部長・教授） 矢島 聖也 （名古屋大学 法政国際教育協力研究センター 准教授） （委員は五十音順）		
審 議 対 象 期 間	令和7年10月1日～令和8年3月31日		
抽 出 案 件	総件数 6 件	審議案件は表2のとおり	
【工事】			
一 般 競 争 入 札 方 式	2 件		
参加者確認型契約方式	1 件		
【建設コンサルタント業務等】			
簡易公募型競争方式	2 件		
【役務の提供等及び物品の製造等】			
一 般 競 争 入 札 方 式	1 件		
委 員 か ら の 意 見 ・ 質 問 、 そ れ に 対 す る 回 答 等	意 見 ・ 質 問	回 答	
	表3のとおり	表3のとおり	
委 員 会 に よ る 意 見 の 具 申 又 は 勧 告 の 内 容	な し		

表2

抽 出 事 案 一 覧 表

(期間：令和7年10月1日～令和8年3月31日)

【工事】

番号	工事名	工種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備 考
1	(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの) 令和7年度 多治見管内橋梁補修工事	橋梁補修	1	1	R8.3.13	(株)梅田組	151,800	98.78	多治見砂防国道事務所(分任官契約)
2	(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの) 令和7年度 美和ダム堤体照明設備更新工事	電気設備	1	1	R8.3.5	(株)TOSYS	67,650	99.10	天竜川ダム統合管理事務所(分任官契約)
3	(参加者の有無を確認する公募手続を行った契約) 令和7年度 下呂維持管内維持修繕工事	維持修繕	1	1	R7.10.23	日産工業(株)	303,600	99.37	高山国道事務所(分任官契約)

【建設コンサルタント業務等】

番号	業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備 考
4	(簡易公募型競争入札方式) 令和7年度 1号北勢バイパス小生地区地質調査業務	地質調査	25	18	R8.3.23	日本工営(株)	31,790	79.50	北勢国道事務所(分任官契約)
5	(簡易公募型競争入札方式) 令和7年度 天竜川ダム再編管内用地調査業務	補償コン	8	8	R8.3.24	(株)スルガコンサル	11,198	78.79	天竜川ダム再編工事事務所(分任官契約)

【役務の提供等及び物品の製造等】

番号	業務名	業務種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備 考
6	(一般競争入札方式) 令和7年度 機体状態確認用カメラ1式購入	物品の販売	1	1	R8.2.2	西尾レントオール(株)	4,345	99.54	中部技術事務所(分任官契約)

表3 委員からの意見・質問、それに対する回答等

(1) 報 告		
①工事に係る入札方式別発注工事一覧		
②建設コンサルタント業務等に係る入札方式別発注業務一覧		
③役務の提供等及び物品の製造等に係る入札方式別発注業務一覧		
④談合情報等の対応状況		
⑤指名停止等の運用状況一覧表		
⑥再度入札における一位不調状況		
⑦低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況		
⑧一者応札の発生状況		
⑨不調・不落の発生状況		
⑩高落札率の発生状況		
	意見・質問	回 答
	なし	

(2) 審 議		
会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び工事種別等を考慮したうえで抽出したものである。		
抽出案件名	意見・質問	回 答
1. 令和7年度 多治見管内橋梁補修工事	総合評価項目の加算点は合計44.5点であるが、この加算点の合計点が低いことで入札に参加出来ない場合はあるのか。	競争参加資格として橋梁補修工事の一般競争参加資格の認定を受けていることや同種工事の施工実績などの施工に必要な要件を求め、これを満たしていれば入札に参加することが出来ます。加算点は、より良い受注者を選定するための評価をするものです。
	企業能力評価型は、具体的にどういう項目で企業能力を評価するのか。同種工事の工事成績なども評価するのか。	企業能力は、施工実績、工事成績、優良工事表彰、地域内拠点の有無や災害対応力等を加点評価しています。
2. 令和7年度 美和ダム堤体照明設備更新工事	参加者が1者のみである理由は何か考えられるか。	初回公告時には2者の応募がありましたが、全ての者が辞退されています。理由としては、他の案件を受注したため本工事に充てる技術者が確保できないとのことでした。本事案では、技術者の確保が出来た1者が参加したと考えられます。
	賃上げの加算点が0になっているが、昨今の情勢の中で企業の維持や競争力として求められている賃上げができない財務状況の企業との契約は問題ないのか。	賃上げと財務状況の相関関係はわかりませんが、賃上げの加点は、賃上げ表明があった場合に加点評価をする仕組みなので、賃上げ表明をしていない企業との契約については、特に問題はありません。
	1件目の事案と比べ、参加資格要件の地域を拡大しているが、参加者が1者なのは何か。	初回の公告から中部地方整備局管内を地域要件とし、再公告時には、企業のランクをC等級にも広げ、多数の者が参加できるようにしたが、結果として参加者は1者でした。

抽出案件名	意見・質問	回 答
3. 令和7年度 下呂 維持管内維持修 繕工事	本工事は日常的対応と突発的な事象の対応があるが、突発的事象の対応はどの様な積算をしているのか。想定以上に突発的事象が多く発生した場合はどの様に対応するのか。	突発的事象の積算は、過年度の平均の実績数量にて積算をしています。突発事象に対応した実績の数量により精算変更を行っています。例えば、非常に大きな災害が起こった場合は、通行規制を行う等の初期の対応を本工事で緊急的に実施しますが、その後の応急復旧工事等は、別途災害協定を締結している業者で対応します。
	参加者確認型の入札方式では、他の参加者の手が上がらないのは普通なのか。	参加者確認型の入札方式は、過去から1者応札が続いている維持修繕工事にて採用しています。他の参加者がいない理由としては、道路の維持修繕や交通事故・災害対応等について、24時間に対応するためのノウハウや、体制の確保等が必要であることから、参加を敬遠されたものと考えています。
4. 令和7年度 1号 北勢バイパス小 生地区地質調査 業務	業者選定における企業・技術者の評価点を見ると、ほとんど点数に差がついていない状況で、21点の者が数多くいる。この地質調査業務での業者の選定は妥当か。	同点の者が複数生じたのは、比較的定型化された業務であり、参加表明者の多くが資格・実績等の水準を同程度に満たしていた結果となっています。一定の水準以上の履行能力を有する者が選定されていると考えています。
	同額の入札が多いのは何故か。	積算基準、標準歩掛や見積書による歩掛、調査基準価格の算定式は公表されているため、入札参加者において、精度高く予定価格及び調査基準価格の算出が可能であり、同じ入札額になったと考えられます。
5. 令和7年度 天竜 川ダム再編管内 用地調査業務	入札調書に記載の「無効」の理由は何か。	電子入札システムに登録された入札関係資料の一部をダウンロードしていなかったため、入札説明書に記載のある「入札の無効等」の要件に該当したことから無効となりました。
6. 令和7年度 機体 状態確認用カメラ 1式購入	カメラ1式の購入であり、難しい発注内容ではないのに1者しか参加しなかった理由は何か。	遠隔操縦方式バックホウへの映像表示システムの設置・更新の実績は多くないことから、これまでバックホウへの設置実績がない事業者については、施工上の不確実性等を懸念し、応札を見送った可能性があるかと推測されます。
	カメラなどの機器は日進月歩であり、安くて性能のいいものが多く出回っているが、1者の参加となったのは、求めている性能が高いのではないか。	市販されている機器を組み合わせ、遠隔操作に必要な映像を表示するための構成機器の選定、機器の設置・調整を含むシステム一式を導入するものであり、入札参加者を制限するような発注ではないと考えています。
	今回購入のカメラ等は既存システムの一部に加わると認識したが、その場合カメラのメーカーなどは限定されるのか。	市販されている機器を組み合わせシステムを構築しているもので、必要な性能や機能を仕様として示し、特定のメーカー限定とならない発注としています。

表4

局長が審議を要すると認める審議事項の部会 審議概要

開催日及び場所	令和8年8月27日（木）15時30分～15時45分 名古屋合同庁舎第2号館 3階 共用大会議室	
委員 （委員は五十音順）	部会長： 中筋 由紀子（愛知教育大学 教育ガバナンス講座 教授） 部会長代理： 鬼頭 治雄（弁護士） 委員： 萱場 祐一（名古屋工業大学 大学院 工学研究科 教授） 坂本 智教（公認会計士） 中澤 博志（静岡理工科大学 建築・都市デザイン学部 学部長・教授） 矢島 聖也（名古屋大学 法政国際教育協力研究センター 准教授）	
審議	当部会では、中部地方整備局入札監視委員会規則第2条第四号に基づき、局長が審議を要すると認める審議事項（表5）を、第一部会委員に、その対象事案の契約方式の決定や応募要件等の設定の理由及び経緯について、審議して頂いた。	
審議事項	意見・質問	回答
局1. 令和7年度 新丸山 ダム国道418号名 場居川PCアーチ橋 第1期工事	今回の落札者の評価値について、加算点の差が入札価格にどの程度の影響を及ぼしているのか。	標準点+加算点が3点離れていることで、入札額が約35百万円高くても、評価値は逆転していない結果となっています。
	入札調書にある「法定福利費概算額」にはどのような意味があるのか。	建設会社が負担すべき社会保険料などの費用であり、入札調書への記載は、社会保険料等が加味された予定価格になっていることを示しています。
局2. 令和7年度 豊橋地 方合同庁舎改修工 事	見積依頼に5者が応じたにも関わらず、4者が辞退したのは何故か。	辞退した理由は、「予定していた技術者を他工事に配置した」「協力業者の確保が困難となった」「他の受注案件を優先した」などで、各者の事情により辞退したことを確認しています。
委員会による 意見の具申 又は勧告の内容	なし	

表5
入札監視委員会規則第2条第四号審議事項

抽 出 事 案 一 覧 表

(期間：令和7年10月1日～令和8年3月31日)

【工事】									
番号	工事名	工種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額(千円)	落札率(%)	備 考
局1	(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事) 令和7年度 新丸山ダム国道418号名場居川PCアーチ橋第1期工事	プレストレスト・コンクリート	5	5	R7.12.12	新丸山ダム国道418号名場居川PCアーチ橋工事大林・極東興和特定建設工事共同企業体	4,115,980	92.87	新丸山ダム工事事務所(本官契約)
局2	(随意契約方式) 令和7年度 豊橋地方合同庁舎改修工事	建築	1	1	R8.3.19	名工建設(株)	649,000	86.69	営繕部(本官契約)